



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月14日

上場会社名 株式会社インバウンドプラットフォーム 上場取引所 東
コード番号 5587 URL <https://www.inbound-platform.com/company/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 王 伸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 弓場 肇 (TEL) 03-3437-3129
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績(2025年10月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	2,951	—	322	—	310	—	205	—
2025年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 220百万円(—%) 2025年9月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	59.64	58.03
2025年9月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2025年9月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年9月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	3,163	1,632	51.6
2025年9月期	2,705	1,423	52.5

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 1,632百万円 2025年9月期 1,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,489	16.0	350	18.0	343	18.2	236	68.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) Korea Travel Tech Co., Ltd. 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年9月期3Q	3,449,600株	2025年9月期	3,449,600株
2026年9月期3Q	41株	2025年9月期	41株
2026年9月期3Q	3,449,559株	2025年9月期3Q	3,449,567株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年8月14日に機関投資家・アナリスト・個人投資家向けの説明会を開催する予定です。説明会で使用する資料はTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、当社は、前第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年10月1日～2026年6月30日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や政府の各種政策の効果もあり、緩やかに回復しております。当社を取り巻く環境は、中国政府による渡航自粛要請や中東情勢等の影響を受け、コロナ禍以降続いていた訪日外国人数の増加ペースが一時的に鈍化いたしました。一方、韓国や台湾を中心とした中国を除くアジア各国、ならびに欧米豪からの訪日外国人数は引き続き堅調に推移しており、訪日の多国籍化と旅行消費の拡大に向けた新たな成長機会を創出しております。

このようなインバウンド需要の高まる状況において、当社モバイルネットワーク事業では、従来のWi-Fiレンタルサービスとともに、物理的なSIMカードやWi-Fi端末が不要で、ネットで申込から利用開始まで完結ができるeSIMサービスのマーケティングに注力してまいりました。また、ライフメディアテック事業では、当社グループの強みである外国人顧客基盤や外国人向けサービスのノウハウを活かし、多くの訪日外国人にご利用いただいているモビリティテックサービス（国内移動に係る外国人向け予約プラットフォーム）のサービス拡充と認知拡大に努めてまいりました。また5月よりランドオペレーターサービス（外国人向け国内旅行手配サービス）を本格的に開始いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高2,951,150千円、営業利益322,013千円、経常利益310,096千円、親会社株主に帰属する四半期純利益205,741千円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

a. モバイルネットワーク事業

当事業は、サービスの多様化を受け、eSIMの利用比率拡大が進んでいる一方、Wi-Fi端末のレンタルの需要も一定水準を維持しており、より高価格・高品質な機器が選ばれる傾向にあり、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,085,908千円、セグメント利益4,139千円となりました。

b. ライフメディアテック事業

当事業は、国内移動に係る予約プラットフォームが好調に推移し、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,728,766千円、セグメント利益は312,411千円となりました。

c. キャンピングカー事業

当事業は、訪日外国人数の増加と新車増台に伴う国内レンタル件数の増加、およびアウトバウンド需要拡大により好調に推移しました。また、今期より開始した中古車販売も貢献し、当第3四半期連結累計期間における売上高は132,384千円、セグメント利益は5,462千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ457,688千円増加し、3,163,486千円となりました。

流動資産は1,734,817千円（前連結会計年度末に比べ355,715千円増加）となりました。これは主に、Korea Travel Tech Co., Ltd. を連結子会社化したことに伴う関係会社短期貸付金20,000千円減少、現金及び預金473,143千円増加によるものであります。固定資産は1,428,668千円（前連結会計年度末に比べ101,973千円増加）となりました。これは、有形固定資産11,732千円減少、無形固定資産95,143千円増加、投資その他の資産18,562千円増加によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ249,415千円増加し、1,531,322千円となりました。

流動負債は1,203,204千円（前連結会計年度末に比べ136,745千円増加）となりました。これは主に、買掛金36,261千円増加、1年内返済予定の長期借入金40,008千円増加、預り金34,335千円増加によるものであります。固定負債は328,118千円（前連結会計年度末に比べ112,670千円増加）となりました。これは、長期借入金112,670千円増加によるものであり

ます。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ208,273千円増加し、1,632,163千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加205,741千円、その他有価証券評価差額金の増加5,271千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2025年11月14日の「2025年9月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	920,874	1,394,017
売掛金	296,530	231,140
商品	57,216	48,809
貯蔵品	22,863	13,007
関係会社短期貸付金	20,000	—
その他	61,618	47,843
流動資産合計	1,379,102	1,734,817
固定資産		
有形固定資産	338,983	327,251
無形固定資産		
ソフトウェア	265,698	470,750
のれん	—	8,155
その他	153,938	35,874
無形固定資産合計	419,636	514,780
投資その他の資産		
差入保証金	489,428	501,143
その他	78,647	85,493
投資その他の資産合計	568,075	586,637
固定資産合計	1,326,694	1,428,668
資産合計	2,705,797	3,163,486
負債の部		
流動負債		
買掛金	574,091	610,352
1年内返済予定の長期借入金	49,760	89,768
未払金	145,253	140,030
未払費用	44,927	52,423
未払法人税等	74,586	65,778
契約負債	96,282	99,918
預り金	38,572	72,908
その他	42,985	72,024
流動負債合計	1,066,459	1,203,204
固定負債		
長期借入金	205,178	317,848
その他	10,270	10,270
固定負債合計	215,448	328,118
負債合計	1,281,907	1,531,322

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,630	351,630
資本剰余金	511,130	511,130
利益剰余金	544,652	750,482
自己株式	△33	△33
株主資本合計	1,407,380	1,613,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,311	17,583
為替換算調整勘定	△79	1,281
その他の包括利益累計額合計	12,232	18,864
非支配株主持分	4,277	87
純資産合計	1,423,890	1,632,163
負債純資産合計	2,705,797	3,163,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,951,150
売上原価	527,668
売上総利益	2,423,482
販売費及び一般管理費	2,101,468
営業利益	322,013
営業外収益	
受取利息及び配当金	1,665
受取補償金	1,550
その他	2,095
営業外収益合計	5,311
営業外費用	
支払利息	9,165
為替差損	7,932
その他	130
営業外費用合計	17,228
経常利益	310,096
税金等調整前四半期純利益	310,096
法人税、住民税及び事業税	108,544
四半期純利益	201,552
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,189
親会社株主に帰属する四半期純利益	205,741

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)	
四半期純利益	201,552
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	17,583
為替換算調整勘定	1,281
その他の包括利益合計	18,864
四半期包括利益	220,416
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	224,606
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

有形固定資産の保有目的の変更

当第3四半期連結累計期間において、固定資産として計上しているキャンピングカーの一部について、レンタルから販売へ保有目的を変更したことに伴い、有形固定資産22,758千円を棚卸資産に振り替えております。

(セグメント情報等の注記)

当第3四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モバイル ネットワーク 事業	ライフメ ディアテッ ク事業	キャンピン グカー事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	149,236	1,714,003	27,119	1,890,359	4,090	1,894,450
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	936,671	14,763	105,265	1,056,700	—	1,056,700
顧客との契約から生じる収益	1,085,908	1,728,766	132,384	2,947,060	4,090	2,951,150
外部顧客への売上高	1,085,908	1,728,766	132,384	2,947,060	4,090	2,951,150
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,085,908	1,728,766	132,384	2,947,060	4,090	2,951,150
セグメント利益	4,139	312,411	5,462	322,013	—	322,013

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンサルティング業務を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	114,183千円
のれんの償却額	429千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。